

# 分会情報

J R 東海 労 大 阪 仕 業 検 査 車 両 所 分 会

No. 2 0 0 2 0 1 9 . 3 . 1 9

発 行 責 任 者 松 本 幸 一

編 集 責 任 者 教 宣 部

**また、また数字のトリック?! ごまかし! 言い訳!**

**なぜ、支社と現場では仕業本数に違いがあるのか?!**

分会情報No.199で明らかにしたように、会社は2月14日、2019年3月ダイヤ改正の検修業務量として「仕業検査（指定数）、申告処理及び折り返し本数等」を明らかにしてきました。

大阪仕業検査車両所の検修業務量は、仕業検査23本と明記してありました。

私たちは毎日、検修業務量を調査し、データー取りをし、昨年4月から今年1月まで10ヶ月のデーターを明らかにしてきました。

結果は会社の算出した仕業検査23本は、実際には25.2本でした。

分会はこのことを分会情報で明らかにし、会社のごまかしを内外に広めてきました。

すると3月に入り、大阪仕業検査車両所では勤務時間中に管理者から「ダイヤ改正の説明」を行ってきました。その中の説明では仕業本数が26本になっていたのです。説明を聞いた社員が不思議に思い質問しました。

社 員 「仕業本数は26本ではなくて23本ではないんですか？」

管理者 「トヤオコシを入れて26本になります」

と答えが返ってきました。

「トヤオコシ」とは、簡単に言うと休ませていた車両を走らせるために検査することで、ほぼ毎日行われている仕業検査です。

故障等で振り替える時に使うため、数編成は確保する必要があります。

会社はこれを入れることによって「仕業本数が23本ではなく26本だ」と言い換えてきたのです。

それなら「トヤオコシ」の確保が必要なことから、初めから2019年3月ダイヤ改正の仕業検査本数を26本と明記するのが当然であります。

**会社が仕業本数を26本と明記しなかったは初めから仕業本数を23本と小さく見積もって要員を減らしたいと考えてのではないのでしょうか?!**

**分会が実際には仕業本数を25.2本だと暴露したため、慌てて「トヤオコシ」を入れることを思いついて説明したのではないのでしょうか?**

**私たちは数字のトリックを実際のデーターを基に明らかにしていくと共に本数に見合った要員の確保を勝ち取っていきます!!**